

住みよい小山をつくる会 第1回基地跡地利用ワーキング 議事概要

日時：平成18年10月25日（水） 午後7時00分～9時40分

会場：小山公民館 中会議室

1 住みよい小山をつくる会とワーキングについて

パートナーシップ推進課より、住みよい小山をつくる会の趣旨とこれまでの活動の経過、およびワーキングについて説明を行った。また、基地跡地利用の基礎情報、関連情報について説明が行われた。

2 ワーキングの進め方の検討

今年度の3月をめどに小山地域の基地跡地利用に関する意見書を市に提出する。このワーキングは、企画会議が全体会に提案する意見書案をアンケートなどにより住民の意見や声を集約して作成する。ワーキングはアンケートの集計分析を行う。

<主な質疑回答・意見>

- ・アンケートは1家族1枚か。提出の方法は？
公民館、市民ギャラリーなどにも用紙を置いているので、1人で何枚でも出すことは可能。
- ・返還地の利用について、地元の再開発となっているが、条件はあるのか。
とくに再開発の条件はない。
- ・市の構想はあるのか。
今年度後半から、庁内で今回返還される跡地利用に関する計画を作成する動きが始まる。当然市民の意見を取り入れて作成していくことになる。
- ・資料にある2つの提言書の作成の背景はなにか。
「まちづくり提言書」は、市の総合計画の地区別計画の土台を作成するために、小山地域の住民による「小山地域のまちづくりを考える会」を設けて作成した。まちづくりの観点から、市の総合計画、都市計画マスタープランに反映させるために提言したもの。「相模総合補給廠跡地利用構想」は、市長、助役、収入役、市議全員、教育長を含め、市の主な団体の代表の方などが入って構成された市民協議会が、補給廠全体が返還された場合を想定して作成したものである。

意見の収集方法と集約について

- ・小山地域では、つくる会のほかに跡地利用について検討している組織はない。意見についてはまだ白紙の状態、これから実質的にスタートとなる。全体会で意見を深め決定するが、アンケートのほかにどのような方法で意見、情報を集めるのか。
- ・自治会にしっかりと意見集約するように要請する。
- ・住みよい小山をつくる会に一人でも多くの人を参加させることが先決。まちをよくする意味では、それぞれの立場がある。私は老人の立場だが、サラリーマンや若い人など他の立場の人の意見を聞きたい。私たちの街のまん前が戻ってくる。みんながよかったというかたちにしたい。
- ・いろいろな団体に出向いて、個別に声を集めたらどうか。
- ・アンケートが配られていることが、まだ知られていない。あちこちに売り込んで浸透させたい。
- ・全体会では年代別にグループをつくるなど、いろいろな立場から意見が出るようにするといいい。
- ・保育園の保護者、PTAなどは、若くて働いている世代が多いので、出向いて説明すれば意見を集めることができるのでは。意見交換もできる。
- ・団体に出向いて意見を集めるのはどうするのか。
- ・他団体に出向いて意見をとるのは、小山地域の団体なら全体会に出てきているわけだから

ら、とくに出向くことはない。

- ・アンケートは1回だけか。

まだ決めていない。ある程度意見が集約できたところで、もう1回ということもある。

アンケートのPR活動について

- ・返還されることを知らない人もいる。境川のクリーンアップ作戦では、小田急に協力してもらい、ティッシュ配りでイベントの宣伝をしてもらった。今回は小田急が延伸してくるので、小田急を巻き込んで広報したらどうか。小田急から協賛金や人員についても協力を仰ぐ。小田急にとってもイメージアップにつながる。
- ・公民館祭り(11月4、5日)の会場でアンケートを配布、回収する。
- ・親子連れも多く来るので、若い親などの意見も取れる。
- ・自治会の会員と重なってもやむを得ない。
- ・配布するアンケート、展示する地図などは事務局で作成する。
- ・公民館の協力を得て、1階ロビー前のスペースを確保し、展示する。
- ・1階フロア担当の自治会連合会の役員の方にアンケートの配布など、願います。

コンセプトの作成について

- ・跡地は向陽小学校が5つ入る広さ。そこをどうしたいかというコンセプトが重要となる。アンケートにとらわれずにコンセプトを作ることが必要。ワーキングで話し合ってコンセプトを定める。
企画会議ではコンセプトをつくるとは決めていないが、ここで作ってもかまわないと思う。やるとすれば、すぐに取り組む必要がある。
- ・この人数でできるのか。個人的な意見にならないか。
- ・ここで議論すれば、個人的意見にならない。たたき台となるデータとしてコンセプトをつくる。
- ・コンセプトの根拠が必要。アンケートなどの意見を分析した結果、こうしたコンセプトになったと説明できる根拠が必要になる。アンケート回収されるまでの期間、ワーキングでこれまでまとめられた提言書などを読み込み、どういうコンセプトが考えられるのか議論したい。